

挑戦45歳のW杯 カズ フットサル日本代表に！



日本サッカー協会は2012年10月19日、タイで11月1日から開催されるフットサルW杯日本代表を発表し、J2横浜FCのFWカズ(三浦知良、45)を選出した。1993年には「ドーハの悲劇」を経験し、1998年にはフランスワールドカップ直前に代表落ちを経験した三浦知良が、初の「ワールドカップ」に臨みます。リーガーのカズがフットサル代表に選出されることには、フットサル業界にとっては、代表の枠が一つ減る訳ですから、賛否両論あるかと思います。カズ自身も葛藤があるかもしれません。しかし「選ばれれば参加する」という気持ちだったかもしれません。ただ、フットサルという競技には、大きな注目が集まることでしょう。カズは広告塔で良いのか、という批判もあるかもしれませんが、実力で魅せて欲しいですね。ロドリゴ・フットサル日本代表監督は「(カズには)チームに欠けている決定力とリーダーシップを期待したい」とコメントしています。

監督(外人)から、フットサル選手としてやっていけるので日本代表に入ってほしいと要請を受けた。攻撃力とチームのまとめ役が期待されている。現場の監督が自分を必要としている・・・これが大きい。グラウンドで戦えると判断してくれたのだ。自分でしか出来ないこともあると思い出場を決意した。自分も成長し、チームも成長してもらいたい。

自分はサッカーの職人だと思っている。自分がフットサルに参加することでフットサル業界に話題が増えるのなら嬉しい！

フットサル選手には、俺しかいない！ もっと前に出る前向きな気持ちを強く持ってもらいたい。

ナデシコはワールドカップに優勝し一躍脚光をあびた。フットサル協会は危機感を持っている。

なんとしてもワールドカップに出たい！・・・の夢を持っているがいまだかなわず。負の経験が残る。ドーハの悲劇、フランスワールドカップでは大会直前の日本代表もれ・・・

ワールドカップに出場していない傷みは残る。実力が足りなかったと思ひ心の整理は出来ている。

今回のフットサル日本代表要請は新たなチャンスで嬉しく思う。

サッカーのワールドカップとフットサルのワールドカップは別物。18歳でプロの選手になり、現在45歳。情熱は27年間なにも変わっていない。サッカーが根から好きだから。練習はきついが苦しいとは思わない。逃げ出したいとも思わない。

ごまかそうと思えば、ごまかせるところはあるが、それはしない！ここがボクの強み。

いつもフアーンに元気をもらっている。自分が出来ることは「最善をつくすこと」。

フットサルワールドカップにむけてまず予選リーグを突破すること。諦めずにプレーすること。

2012年10月24日 日本代表のユニフォームをきて親善試合プレー。いままで一度も勝ったことのない強豪ブラジルと引き分け。これで満足してはいけない！挑戦がまた始まる・・・。

カズ初ゴールでフットサル日本代表がウクライナ代表に勝利!!

[10.27 親善試合 フットサル日本代表 3-1 フットサル ウクライナ代表 旭川大雪アリーナ]

フットサル日本代表は27日、旭川大雪アリーナでウクライナ代表との親善試合を行った。日本代表は2-1とリードした前半14分に、FP三浦知良(横浜FC)がフットサル日本代表初ゴールを決めて、3-1とリードして前半を折り返す。後半、なかなかシュートに持ち込めない苦しい時間帯が続くが、守備が崩れることはなく、前半のリードを守り抜き、3-1で勝利した。24日のブラジル戦における歴史的ドローに続き、欧州の強豪ウクライナを下した日本は、理想的な形で2つの親善試合を終えた。(デーリースポーツ ゲキサカ)

